

令和2年度 事業報告書

公益社団法人 葛城市シルバー人材センター

概要

経常収益における請負・委任の受託事業収益は、平成30年度に実施した適正就業への取組によって生じた大幅な減益に始まり、令和元年度、令和2年度と3年連続の減少となりました。会員の高年齢化、毎年暑くなる一方の夏場の熱中症対策及び会員本人や家族の健康状態並びに新たな会員が希望する職種と当センターの主力を成す受注職種（公園管理、剪定、草刈り、草引きなどの屋外作業）とのアンマッチにより、就業機会の拡大を推進できなかったことが要因と考えます。加えて、新型コロナウイルス感染症拡大防止策による影響を受けて、一部就業先（派遣事業を含む。）での業務提供を一定の期間中止したことも一因となりました。

会員数については、当年度目標数（204人）を達成することはできませんでしたが、県下の多くのセンターが大幅に会員数を減らす中で、当センターは対前年度比1名減に留めることができました。さらに令和3年4月から5月1日までの間に12人が新たな正会員となりました。毎年、年度内を通して180人から190人台の間を推移しますが、年度末（更新）時期の退会会員を如何に抑えられるかがどこのセンターでも課題となっています。このような中、当センターでは一人一会員（ロコミ）入会活動をはじめ、いくつかの手法にて会員拡大を進めていますが、当年度は特に年度末において、人口の多い地区を対象に会員募集のダイレクトメールはがきを発送し、また従来からの方法である会員募集チラシの戸別配布を、その内容を一新し、会員協力のもと集中的に実施し、会員数の拡大・維持に努めました。

運営経費については、国及び葛城市の補助金を基盤としていますが、各々の財政事情が厳しい現状においても、シルバー人材センター事業に対し最大限のご理解をいただき補助金の交付をしていただきました。また、お客様や会員さんのご理解を得て、受託事業事務費、派遣手数料（労働者派遣事業等受託収益）及び会員会費などの自主財源が確保できました。

この他、賠償責任保険契約における免責額、会員負担額の見直し、その他一部保険契約の見直し、ドライブレコーダー全車両装備、事務所OA機器に対する外部からの攻撃防御装置の導入及び会員へのSMSによる適時連絡システムの採用など、安全面等について改善検討を行い強化し、次年度に繋げました。また、新型コロナウイルス感染の拡大により、定時総会の開催方法の変更（会員役員のみ出席。他会員全員は代理人への委任で議決権行使。）、派遣事業における教育訓練事業の一部を中止しました。

なお、個別の事業実績及び実施状況は次のとおりです。

1. 正会員数の状況

(令和3年3月31日時点)

| 項目 | | 男性（人） | 女性（人） | 合計（人） |
|-----------|--------|-------|-------|-------|
| 登録正会員数 | | 126 | 50 | 176 |
| 年齢階層別 | 64歳以下 | 4 | 1 | 5 |
| | 65～69歳 | 14 | 8 | 22 |
| | 70～74歳 | 47 | 19 | 66 |
| | 75歳以上 | 61 | 22 | 83 |
| 平均年齢 | | 75.1歳 | 74.7歳 | 75.0歳 |
| 年度中の入会*1 | | 14 | 6 | 20 |
| 年度中の退会*2 | | 13 | 8 | 21 |
| 前年度末日正会員数 | | 125 | 52 | 177 |

*1 入会動機：生きがい・社会参加、時間的余裕、健康維持・増進、経済的理由

*2 退会理由：病気（本人）、加齢、家庭の事情（介護等）等

2. 受託事業及びシルバー派遣事業（労働者派遣事業）の実績

(1) 受託事業

センターが発注者から直接受注し、請負・委任形態により就業する。

表：受託事業実績

| 項目 | 実績 | 前年比 |
|---------|-------------|--------|
| 受注件数 | 888件 | 90.1% |
| 契約金額 | 84,933,153円 | 97.3% |
| 配分金 | 68,912,296円 | 96.3% |
| 材料費等 | 9,134,024円 | 106.5% |
| 事務費 | 6,886,833円 | 96.3% |
| 就業延人員 | 12,871人 | 94.6% |
| 就業実人員 * | 172人 | 96.6% |
| 就業率 * | 97.7% | 97.7% |

* 就業実人員及び就業率：就業実人員には令和2年度内に退会した会員を含む。

就業率計算：就業実人員÷登録会員数

表：公共・民間の別

| 項目 | 公共事業 | 民間事業 |
|-------------|-------------|-------------|
| 契約金額 | 50,469,896円 | 34,463,257円 |
| 公民比率(契約金額比) | 59.4% | 40.6% |
| 受注件数 | 44件 | 844件 |

(2) シルバー派遣事業（労働者派遣事業）

請負・委任になじまない仕事は、派遣元事業主の奈良県シルバー人材センター協議会と派遣先との派遣契約に基づき、実施事業所（葛城市事務所）である当センターの会員が派遣労働会員として就業する。

表：シルバー派遣事業実績

| 項目 | 実績 | 前年比 |
|----------------|-------------|-------|
| 受注件数（派遣先数） | 7件 | 87.5% |
| 派遣料金（契約金額） | 10,155,555円 | 81.0% |
| 賃金 | 7,847,601円 | 80.2% |
| 派遣手数料等 | 2,307,954円 | 83.6% |
| 労働者派遣事業等受託収益*1 | 769,196円 | 81.8% |
| 就業延人員*2 | 2,293人 | 77.2% |

*1 労働者派遣事業等受託収益：派遣先から受け取る派遣料金のうち派遣手数料等を事務分担により奈良県シルバー人材センター協議会と折半したもの。

*2 就業延人員：実勤務日数に加え年次有給休暇の取得日数を含み、教育訓練日は除く。

表：公共・民間の別

| 項目 | 公共事業 | 民間事業 |
|-------------|------------|------------|
| 派遣料金（契約金額） | 6,720,421円 | 3,435,134円 |
| 公民比率（派遣料金比） | 66.2% | 33.8% |
| 受注件数（派遣先数） | 2件 | 5件 |

表：登録派遣会員数

| 項目 | 男性 | 女性 | 合計 | 前年比 |
|---------|-----|-----|-----|--------|
| 登録派遣会員数 | 41人 | 29人 | 70人 | 102.9% |

3. シルバー人材センター事業（高齢者就業機会確保事業）の実施状況

(1) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

少子高齢化に伴う労働力減少のなか、現役世代の雇用環境向上のため、シルバー人材センターにおける育児分野、人手不足分野等での高齢者の活躍の場を創出するために次の事業を実施した。

① 会員の拡大

年度を通して、入会希望者及び既存会員への説明・相談、ホームページでの写真によるセンター活動の紹介、葛城市広報誌への会員募集記事掲載及び会員の口コミによる入会活動（一人一会員入会活動）を実施した。また、当年度は年度末に集中し、人口の多い地区を対象に女性向けに目立つ色を基調に会員募集ダイレクトメールはがきをデザインし、各家庭に郵送（5,000通）したことや、会員募集チラシの内容を一新し会員協力のもと市内の家庭に戸別配布（5,000世帯）するなど、会員数の拡

大・維持に力を入れた。県下の多くのセンターが大幅に会員数を減らす中で、当センターは対前年度比1名減に留めることができた。退会の理由として多かったものは、本人病気、加齢、家庭の事情（介護等）で、退会会員の62%（21人中13人）を占めた。その他に、希望する仕事なしが3人、センターに対する不満が1人いた。

その他、奈良県シルバー人材センター協議会が実施する広報誌作成、新聞への募集チラシ折込み、紙面広告など各種メディアを利用したシルバー人材センターの紹介及び奈良労働局から受託した「高齢者活躍人材確保育成事業」への協力により、連携をとって会員拡大に努めた。

② 就業機会の確保・拡大

会員の技能、年齢、健康状態、現場の安全性、事故リスク、事業の目的等を考慮し、会員と事務局職員により就業先の見直し・確保を行った。また、過去の受注履歴をもとに発注依頼文書を送付することで、既存顧客のつなぎ止めに努めた。

特にシルバー派遣事業（労働者派遣事業）においては、育児支援関連業務の就業を継続することで、女性の社会進出を後押しするとともに、新型コロナウイルス感染症対策の一環として就業現場での消毒作業を業務として実施することで、女性を含めた現役世代が安心して働けるよう下支えをすることに貢献した。また、人手不足分野では農家や中小企業等との派遣契約を継続することで、地域に密着した派遣就業ができた。

③ 就業に関する相談

④ 教育訓練事業

派遣労働会員を対象とした教育訓練の実施

| 月日 | 内容 | 参加人数 |
|------------------------------------|--|---|
| 令和2年 6月17日 ～ 令和3年 3月4日 | 入職時の訓練として、 「派遣のしくみ」、「シルバー派遣労働 会員ハンドブック」、「適正就業ガイ ドライン」、「派遣労働会員就業規則」 を用いて、派遣就業について説明を行う。 場所：當麻事務所 会議室 | 会員計8人 ※新規派遣労働 会員として 登録した者を 対象 |
| 例年 2～3月 実施 | 教育訓練 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の ため中止した。 | — |

(2) 普及啓発事業

シルバー人材センター事業の趣旨の周知を図り、事業の発展・拡大及び会員の入会促進を図るために普及啓発活動を実施した。

① ホームページの運営

事業の紹介、新入会員の募集、シルバー人材センターの就業形態・仕組みなどを住民や企業に知ってもらうため、わかりやすさを基本にホームページを運営している。ホームページ上に「会員倶楽部」を設け、シルバー人材センターの活動を写真により紹介した。

その他、事業計画・事業報告、予算・決算に関する計算書類等を掲載し情報公開に努めるとともに、常に最新の情報を掲載した。

② ボランティア活動

「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」として、例年10月第3土曜日に実施していた近鉄新庄駅前ロータリーの草引き、大和高田バイパスのゴミ拾い、センター周辺道路の草刈りなど美化ボランティア活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しなかった。

③ 普及啓発イベント

奈良県シルバー人材センター協議会主催の普及啓発イベント「シルバーフェスタ in なら」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施されなかった。

(3) 安全・適正就業対策推進事業

センターの会員たる高齢者の安全な就業は事業運営の基本であること、シルバー人材センターは公的な目的に基づいて設立された法人で、法令遵守及びシルバー事業の理念に基づく適正な運営が求められていることから、次の事業を実施した。

① 安全就業

「いつまでも 働く喜び 無事故から」を令和2年度からのシルバー全国統一安全就業スローガンとし、事故が起こることなく就業ができるよう研修会への参加や情報提供などを通して安全意識の向上に努めた。

加えて、当年度は新型コロナウイルス感染症感染防止に関する文書を会員に通知し、感染防止対策を周知徹底した。

| 月日 | 内容 ※()カッコ内、通知時期等 | 参加人数等 |
|-------------------------------|--|-----------|
| 令和2年 4月 ～ 令和3年 3月 | 新型コロナウイルス感染症感染防止等に関する周知（会員向け、ホームページ） ・新型コロナウイルス感染拡大防止における、葛城市シルバー人材センターの請負・委任業務における就業等について（方針）（4月、令和3年3月） | 正会員 全員 |

| | | |
|--|--|--|
| <p>令和2年 4月 ～ 令和3年 3月</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・奈良県民のみなさまへ（4月、11月） ・新型コロナウイルス感染症に関する県民向け電話相談窓口について（4月、11月） ・3つの「蜜」を避けましょう！（4月） ・3つの「蜜」を避けるための手引き！（5月） ・新庄事務所（いきいきセンター）への入室制限について（会員向け要請、解除、延長。4月～） ・新庄事務所（いきいきセンター）への入室制限について（ホームページ掲載。7月～） ・接触確認アプリ（略称：COCOA）関連（7月） ・熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に！（7月） ・「密閉」「密集」「密接」しない！（11月） ・発熱外来認定医療機関一覧（11月） ・いつでもマスク。気をつけたい「5つの場面」 (令和3年3月) ・感染防止啓発ポスター掲示 (就業現場詰所、両事務所)（11月～） | <p>正会員 全員</p> |
| <p>令和2年 6月</p> | <p>熱中症予防に関する周知（会員向け）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防のために ・熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に！ | <p>正会員 全員</p> |
| <p>令和2年 9月8日</p> | <p>安全運転管理者法定講習出席 場所：奈良県産業会館</p> <p>交通等安全に関する周知（会員向け）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全就業ニュース（10月） 転倒事故防止、交通安全について ・マナーアップ大和路2020～交通安全「やまとじ」の実践（7月、10月） ・ヘルメットかぶっていますか？ (65歳以上高齢者自転車乗車用ヘルメット着用の努力義務化)（令和3年2月） | <p>安全運転 管理者 (事務局長)</p> <p>正会員 全員</p> |
| <p>令和2年 10月7日</p> | <p>安全就業に関する会議（会員主催）</p> <p>場所：当麻事務所 会議室</p> <p>テーマ：事故を減らすには</p> <p>内容：テーマに基づき、会員同士で意見交換を行う。事務局からは助言、保険の説明を行う。</p> | <p>会員12人 事務局職員 2人</p> |

| | | |
|----------------------------|--|---|
| <p>令和2年 11月6日</p> | <p>奈良県シルバー人材センター協議会の安全・適正就業対策推進委員による安全・適正就業対策パトロールの実施</p> <p>場所：葛城市中戸 一般家庭</p> <p>内容：樹木剪定作業における就業状況の安全性確認及び指導。推進委員との意見交換。</p> | <p>推進委員3人 事務局職員 1人 会員2人</p> |
| <p>令和2年 11月13日</p> | <p>奈良県シルバー人材センター協議会主催による安全・適正就業対策研修会への出席</p> <p>場所：奈良県産業会館</p> <p><講義> ～ 認知症を学び地域で支えよう ～ 講師：奈良県地域包括ケア推進室 主事 ～ シルバー交通安全 いきいきと安全に過ごすためには ～ 講師：奈良県警察本部交通企画課</p> | <p>事務局職員 1人</p> |
| <p>令和2年 11月25日</p> | <p>「刈払機安全講習会」開催（センター主催）</p> <p>場所：葛城市コミュニティーセンター</p> <p><講義> ～ 刈払機の安全と保守管理 ～ 講師：三好企画 三好象二郎氏 株式会社丸山製作所0B</p> | <p>会員23人 事務局職員 3人</p> |
| <p>令和2年 11月</p> | <p>賠償責任保険契約における免責額及び会員負担額の変更（お知らせ） 加えて、センターが加入している保険の紹介を行う。</p> <p>安全に関する周知（会員向け） ・高齢者の転倒・転落事故、こんなところで起きています！</p> | <p>正会員 全員</p> |
| <p>令和3年 1月 ～3月</p> | <p>センターの全車両に対し、ドライブレコーダー（前方、車内、後方カメラ）を装備</p> | <p>17台</p> |
| <p>随時</p> | <p>安全就業対策パトロールの実施</p> | <p>事務局 8回</p> |

② 適正就業

契約書、就業実態等の自主点検実施及び奈良県シルバー人材センター協議会への「受注リスト」提出による点検を実施。

新会員及び発注者への適正就業の重要性を周知、説明した。

| 月日 | 内容 | 参加人数等 |
|-------------------------------|--|-----------|
| 令和2年 11月16日 ～ 11月18日 | <p>全国シルバー人材センター事業協会主催のインターネット動画配信による適正就業担当者会議 開催（動画サイト聴講による）</p> <p><講義></p> <p>～ 適正就業を徹底するために ～ 講師：全国シルバー人材センター事業協会 石原業務部長</p> <p>～ 最近の質問事例からみる適正就業 ～ 講師：全国シルバー人材センター事業協会 指導第1課</p> <p>～ 適正就業の取組について ～ 事例発表：公益社団法人 名古屋市シルバー人材センター 小沢専務理事兼事務局長</p> | — |
| 令和3年 1月 | <p>税務申告に関する周知（会員向け）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配分金の確定申告（住民税の申告）について ・申告書の作成・送信は国税庁ホームページから！ | 正会員 全員 |

表：令和2年度における適正就業ガイドラインを用いた研修・周知状況

| 対象者 | 人数／件数 |
|-------------------------|-------|
| 役職員（理事、監事、職員） | 0 |
| 会 員（新入会員。入会説明のみの者も含む。） | 31 |
| 発注者（企業 ※派遣就業依頼先事業所への説明） | 3 |

4. 組織関係の一般事業の実施状況

(1) 総会、理事会等の会議の開催

① 総会

令和2年度 定時総会〔令和2年5月29日(金)〕

- 議事
- ・令和元年度 事業報告書の件
 - ・令和元年度 収支決算報告書及び監事監査報告の件
 - ・理事及び監事の選任の件

※新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的として出席者数を最

小限（会員役員のみ出席）に限定し開催した。総会に出席できない会員は、委任状提出による方法で議決権を行使した。

② 理事会

令和2年度 第1回通常理事会〔令和2年5月14日(木)〕

- 議事
- ・ 令和元年度 収支補正予算（第4号）の件
 - ・ 令和元年度 事業報告書の件
 - ・ 令和元年度 収支決算報告書及び監事監査報告の件
 - ・ 令和2年度 定時総会の招集手続等の件

令和2年度 第2回通常理事会〔令和2年10月29日(木)〕

- 議事
- ・ 令和2年度 収支補正予算（第1号）の件
 - ・ 正会員就業規約第9条（損害保険）における賠償責任
保険免責額の変更の件
 - ・ 入会希望者の承認の件
- 報告
- ・ 代表理事の職務執行状況報告

令和2年度 第3回通常理事会〔令和3年3月29日(月)〕

- 議事
- ・ 令和2年度 収支補正予算（第2号）の件
 - ・ 令和3年度 役員賠償責任保険契約の締結の件
 - ・ 令和3年度 事業計画書の件
 - ・ 令和3年度 収支予算書の件
 - ・ 入会希望者の承認の件
- 報告
- ・ 代表理事の職務執行状況報告

③ 理事会（みなし決議）

- 議事
- ・ 入会希望者の承認の件〔令和2年4月30日〕
- 議事
- ・ 入会希望者の承認の件〔令和2年5月29日〕
- 議事
- ・ 入会希望者の承認の件〔令和2年7月31日〕
- 議事
- ・ 入会希望者の承認の件〔令和2年9月30日〕
- 議事
- ・ 入会希望者の承認の件〔令和2年11月30日〕
- 議事
- ・ 入会希望者の承認の件〔令和3年2月27日〕

④ 定期監査

令和2年度 決算監査〔令和2年5月8日(金)〕

- ・ 令和元年度事業報告、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査実施
- ・ 監事監査報告書作成

(2) 事務処理における研修会、説明会及び指導等

奈良県シルバー人材センター協議会等主催による研修会、説明会に出

席し、指導を受け事業運営の適正な事務処理に努めた。

① 研修会、説明会及び会議ほか

- ・ 令和2年6月17日（表決書による議決権行使）
奈良県シルバー人材センター協議会定時総会
- ・ 令和2年6月25日（表決書による議決権行使）
近畿シルバー人材センター連絡協議会定期総会
- ・ 令和2年6月25日（表決書による議決権行使）
全国シルバー人材センター事業協会定時総会
- ・ 令和2年9月8日（出席）
安全運転管理者法定講習
- ・ 令和2年9月28日（出席）
近畿シルバー人材センター連絡協議会管内事務局職員研修会
（会員拡大の取組みと安全就業の徹底）
（アサーティブコミュニケーション研修
～ 言いにくいことを伝える ～ ）
- ・ 令和2年9月29日（出席）
派遣元責任者講習
- ・ 令和2年10月7日（出席）
奈良県シルバー人材センター協議会第1回県内事務局長会議
（第2回都道府県シルバー連合事務局長会議報告）
（意見交換：事務局長会議の在り方の件。集計結果をセンター間で情報共有する件。）
- ・ 令和2年10月9日～10月13日（動画聴講）
全国シルバー人材センター事業協会主催のインターネット動画
配信による会員拡大・就業開拓担当者会議
（会員拡大と就業開拓）
（事例発表：会員拡大・就業拡大の取組について 2件）
- ・ 令和2年11月13日（出席）
奈良県シルバー人材センター協議会主催による安全・適正就業対策
研修会
（認知症を学び地域で支えよう）
（シルバー交通安全 いきいきと安全に過ごすためには）
- ・ 令和2年11月16日～11月18日（不参加）
全国シルバー人材センター事業協会主催のインターネット動画
配信による適正就業担当者会議

(適正就業を徹底するために)
(最近の質問事例からみる適正就業)
(事例発表：適正就業の取組について 1件)

- ・令和3年2月1日（通知）
新型コロナウイルス感染症に職員等が感染した場合等の対応について（全国シルバー人材センター事業協会より）
- ・令和3年2月25日（出席）
国庫補助金勉強会
（国庫補助金実績報告書及び申請書作成にかかる留意点）
（国庫補助金について）

② 検査及び指導

奈良労働局（職業対策課）、奈良県（法務文書課公益法人係）及び奈良県シルバー人材センター協議会から指導、助言を受ける。